



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

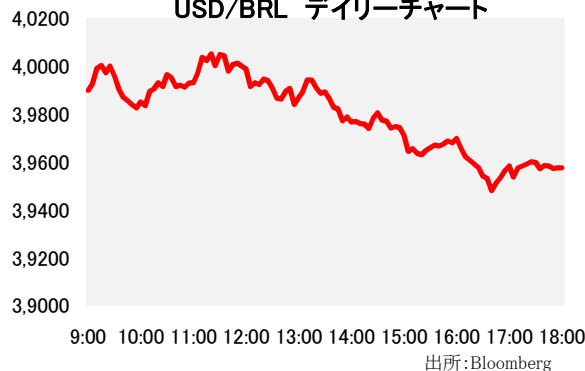
			2月18日	2月19日	2月22日	2月23日	2月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0290	4.0220	3.9460	3.9580	3.9570	-0.0010
	BRL/JPY	Spot	28.18	28.01	28.60	28.33	28.29	-0.04
	EUR/USD	Spot	1.1096	1.1130	1.1027	1.1015	1.1009	-0.0006
	USD/JPY	Spot	113.58	112.61	112.82	112.11	111.96	-0.15
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14.292	14.216	14.182	14.225	14.208	-0.017
	Future	1Year(p.a.)	14.382	14.308	14.230	14.258	14.230	-0.028
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.954	2.948	2.957	2.918	3.055	+0.137
	USD	1Year(p.a.)	3.618	3.598	3.530	3.527	3.702	+0.175
株式	Bovespa指数		41.452	41.543	43.235	42.521	42.085	-436
CDS	CDS Brazil 5y		480.77	474.56	462.25	463.20	455.37	-7.83
商品	CRB指数		161.890	159.633	162.637	160.436	161.495	+1.06

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

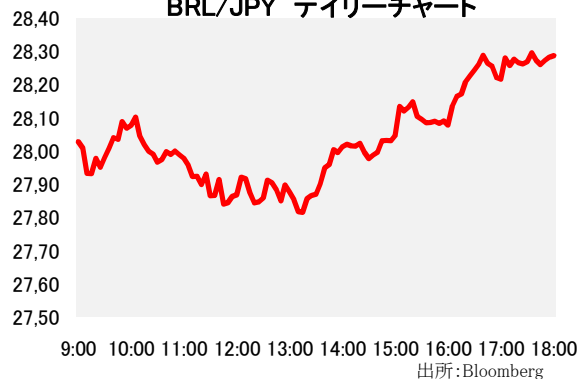
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.98%	1.00%	1.18%
Federal Debt Total	--	2750b	2793b
ローン残高(前月比)	--	-0.6%	1.3%
融資残高	--	3199b	3218b
個人ローン・デフォルト率	--	6.2%	6.1%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-4.3%	8.2%
(米)マーケット米国サービス業PMI	53.5	49.8	53.2
(米)新築住宅販売件数	520k	494k	544k

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

バルボーザ伯財務相	インフレは第2四半期から後退するだろう。
-----------	----------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.9570で寄り付いた。
- 本日の朝方に格付会社ムーディーズ・インベスターズ・サービスがブラジルのソプリング付をジャンク級に引き下げ、見通しも「ネガティブ」に変更した。ブラジルは全ての主要格付け会社から投機的とする格付けを付与されたことになった。
- レアルは寄り付き後、格下げの報道を受けて急落、本日の安値となる4.0070を付けた。しかし格下げが市場で既に織り込まれていたせいか、レアル売りは限定的となり、午後に入るとじりじりと反発。引け間際に本日の高値となる3.9480を付け、結局3.9570でクローズした。
- 米エネルギー情報局(EIA)の統計でガソリンの在庫減少が好感され、WTI原油先物は1バレル32ドルを越えた。
- 1月の米新築住宅販売は1月は年率49.4万戸に減少、予想以上の落ち込みとなったほか、2月の米サービス業PMIは2013年10月以来の低水準となった。
- ボベスパ指数は格下げ報道を受けて売りが優勢となり前日比で約1%下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。